平成23年2月期 第1四半期決算短信

平成22年7月9日

上場会社名　株式会社 エコス　　上場取引所　東
コード番号　7520　URL　http://www.eco-s.co.jp
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）平　邦雄
問合せ先責任者（役職名）常務取締役財務経理部長　（氏名）村山　陽太郎　TEL 042-546-3711

四半期報告書提出予定日　平成22年7月15日
配当支払開始予定日　―

（百万円未満切捨て）

1. 平成23年2月期第1四半期の連結業績（平成22年3月1日～平成22年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）　（%表示は対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年2月期第1四半期	26,606	△5.9	166	△38.5	108	△53.3	26	△58.7
22年2月期第1四半期	28,288	―	269	―	232	―	63	―

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年2月期第1四半期	2.69	―
22年2月期第1四半期	6.53	6.53

(注) 平成23年2月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年2月期第1四半期	35,474	5,677	15.4	562.35
22年2月期	35,251	5,730	15.7	568.95

（参考）自己資本　23年2月期第1四半期　5,476百万円　22年2月期　5,540百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年2月期	―	0.00	―	10.00	10.00
23年2月期	―				
23年2月期（予想）		0.00	―	10.00	10.00

（注）配当予想の当四半期における修正の有無　無

3. 平成23年2月期の連結業績予想（平成22年3月1日～平成23年2月28日）

（%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	53,000	△1.2	380	△8.6	300	△19.5	100	△17.8	10.27
通期	105,000	△4.5	750	81.6	600	144.6	200	―	20.54

（注）連結業績予想数値の当四半期における修正の有無　無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4.その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年2月期第1四半期	9,748,917株	22年2月期	9,748,917株
② 期末自己株式数	23年2月期第1四半期	10,229株	22年2月期	10,073株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	23年2月期第1四半期	9,738,778株	22年2月期第1四半期	9,746,014株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、さまざまな要因により、大きく異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期における我が国経済は、依然として厳しい経済環境にあり、小売業におきましても、雇用情勢の悪化、所得の減少等の影響により、個人消費は下降傾向にあり、厳しい状況が続いております。

このような環境の中、当社グループにおきましては、経営方針である社是「正しい商売」を徹底し、お客様の信頼と支持を得る為、お買い得商品の提供や安全・安心な商品の提供に取り組んで参りました。

収益力改善のため６店舗の改装を実施いたしました。また、販売戦略としましては、景気の低迷と生活防衛意識による個人消費の冷え込みに対し、地域の実勢価格を丁寧に見極め、集客につながる商品を割安感のある価格にて積極的に投入するとともに、当社が加盟するニチリウグループ（日本流通産業株式会社）のＰＢ商品である「くらしモア」の拡販など積極的な販売活動を推進いたしました。

しかしながら、チラシ攻勢による競合との顧客争奪戦や、消費者の節約志向による客単価下落の影響により、売上高は前年を下回りましたが、販管費削減の効果により、経費率はやや低い水準となりました。

以上の結果、当第１四半期における当社グループの業績は、営業収益266億６百万円、営業利益１億66百万円、経常利益１億８百万円、四半期純利益26百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産・負債・純資産の状況

当第１四半期は、現金及び預金の増加に伴い、前期末に比べ総資産が２億22百万円増加いたしました。負債総額は２億75百万円増加し、純資産が52百万円減少したことにより、自己資本比率は0.3ポイント減少し15.4％となりました。

(2) 連結キャッシュ・フローの状況

当第１四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、21億42百万円（前連結会計年度末比７億３百万円の増加）となりました。各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因につきましては、以下のとおりです。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、14億49百万円の収入（前年同四半期比９億54百万円の収入減）となりました。これは主に、減価償却費と仕入債務の増加によるものです。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは４億23百万円の支出（前年同四半期比１億52百万円の支出増）となりました。これは主に、新規に開設を予定している店舗の開設準備に伴う支出によるものです。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、３億22百万円の支出（前年同四半期比７億76百万円の支出減）となりました。これは主に、短期借入金の減少など有利子負債の圧縮によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想数値は、平成22年４月14日公表時より変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・簡便な会計処理

①一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第１四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

②固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産につきましては、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

③法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化が無いと認められるので、前連結会計年度末において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

・四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

（単位：千円）

	当第１四半期連結会計期間末 （平成22年５月31日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成22年２月28日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,172,645	1,469,248
売掛金	412,536	324,363
有価証券	23,935	23,931
商品及び製品	3,055,650	3,097,504
原材料及び貯蔵品	66,254	68,774
未収入金	1,336,555	1,848,594
繰延税金資産	590,967	636,245
その他	911,442	762,467
貸倒引当金	△13,057	△13,907
流動資産合計	8,556,929	8,217,222
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,723,307	10,898,055
土地	5,648,707	5,573,792
その他（純額）	1,195,819	1,257,298
有形固定資産合計	17,567,834	17,729,146
無形固定資産	1,084,625	1,082,964
投資その他の資産		
投資有価証券	813,346	799,494
敷金及び保証金	5,355,614	5,311,822
再評価に係る繰延税金資産	469,324	469,324
繰延税金資産	1,159,092	1,165,857
その他	600,612	620,617
貸倒引当金	△145,160	△145,410
投資損失引当金	△24,245	△24,245
投資その他の資産合計	8,228,584	8,197,461
固定資産合計	26,881,044	27,009,572
繰延資産		
社債発行費	36,399	24,699
繰延資産合計	36,399	24,699
資産合計	35,474,374	35,251,494

（単位：千円）

	当第１四半期連結会計期間末 （平成22年５月31日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成22年２月28日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,110,288	5,607,622
短期借入金	8,165,000	8,577,000
1年内返済予定の長期借入金	2,005,956	1,907,956
1年内償還予定の社債	300,000	200,000
未払金	1,637,831	1,658,580
未払法人税等	50,174	249,127
賞与引当金	517,300	276,300
その他の引当金	118,697	130,788
その他	1,091,917	1,121,938
流動負債合計	19,997,166	19,729,313
固定負債		
社債	1,100,000	800,000
長期借入金	3,839,851	3,930,213
退職給付引当金	1,399,114	1,389,962
役員退職慰労引当金	426,400	418,940
長期未払金	1,722,564	1,910,725
その他	1,311,854	1,342,166
固定負債合計	9,799,785	9,792,007
負債合計	29,796,951	29,521,320
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,635,987	2,635,987
資本剰余金	2,910,868	2,910,868
利益剰余金	841,010	912,158
自己株式	△7,691	△7,601
株主資本合計	6,380,173	6,451,412
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△78,202	△85,019
土地再評価差額金	△825,441	△825,441
評価・換算差額等合計	△903,643	△910,460
新株予約権	200,893	189,222
純資産合計	5,677,423	5,730,173
負債純資産合計	35,474,374	35,251,494

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第１四半期連結累計期間】

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成21年３月１日 至 平成21年５月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成22年３月１日 至 平成22年５月31日）
売上高	27,672,776	26,030,583
売上原価	20,585,950	19,562,476
売上総利益	7,086,825	6,468,106
営業収入	615,474	575,919
営業総利益	7,702,300	7,044,025
販売費及び一般管理費	7,432,498	6,878,020
営業利益	269,801	166,004
営業外収益		
受取利息	9,173	9,265
資材売却による収入	16,347	12,147
その他	13,632	8,625
営業外収益合計	39,153	30,038
営業外費用		
支払利息	75,069	68,712
その他	1,730	18,884
営業外費用合計	76,800	87,597
経常利益	232,154	108,445
特別利益		
新株予約権戻入益	9,954	－
投資有価証券売却益	1,125	－
テナント退店違約金収入	－	500
特別利益合計	11,079	500
特別損失		
固定資産除却損	6,753	3,073
店舗閉鎖損失	33,389	－
投資有価証券評価損	－	135
賃貸借契約解約損	1,236	1,236
特別損失合計	41,379	4,445
税金等調整前四半期純利益	201,855	104,500
法人税、住民税及び事業税	41,880	30,900
法人税等調整額	96,378	47,360
法人税等合計	138,258	78,260
四半期純利益	63,596	26,239

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成21年３月１日 至 平成21年５月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成22年３月１日 至 平成22年５月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	201,855	104,500
減価償却費	443,041	416,508
賞与引当金の増減額（△は減少）	328,750	241,000
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△10,030	△7,672
ポイント引当金の増減額（△は減少）	7,014	△4,418
退職給付引当金の増減額（△は減少）	4,013	9,152
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△32,750	7,460
受取利息及び受取配当金	△9,183	△9,275
支払利息	75,069	68,712
店舗閉鎖損失	33,389	－
有形固定資産除却損	6,753	3,073
投資有価証券売却損益（△は益）	△1,125	－
投資有価証券評価損益（△は益）	－	135
たな卸資産の増減額（△は増加）	160,293	44,373
仕入債務の増減額（△は減少）	926,893	502,666
その他	358,440	352,060
小計	2,492,424	1,728,275
利息及び配当金の受取額	661	625
利息の支払額	△55,742	△66,004
法人税等の支払額	△33,831	△213,764
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,403,511	1,449,131
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△197,158	△295,228
有形及び無形固定資産の売却による収入	1,014	－
投資有価証券の取得による支出	△2,085	－
投資有価証券の売却による収入	3,210	－
敷金及び保証金の差入による支出	△55,214	△156,096
敷金及び保証金の回収による収入	20,739	14,475
その他	△40,873	13,578
投資活動によるキャッシュ・フロー	△270,366	△423,271

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成21年３月１日 至 平成21年５月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成22年３月１日 至 平成22年５月31日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△3,621,000	△412,000
社債の発行による収入	―	487,000
社債の償還による支出	―	△100,000
割賦債務の返済による支出	△193,509	△200,454
長期借入れによる収入	3,000,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△81,889	△492,362
再生債権の弁済による支出	△123,719	△23,576
配当金の支払額	△80,165	△81,021
その他	1,607	△89
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,098,675	△322,504
現金及び現金同等物に係る換算差額	―	2
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,034,469	703,357
現金及び現金同等物の期首残高	1,523,317	1,439,048
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,557,786	2,142,405

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第１四半期連結累計期間（自 平成22年３月１日 至 平成22年５月31日）

当社グループは小売業として、同一セグメントに属する生鮮食品、一般食品及び日用雑貨用品等の販売を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため該当事項はありません。

【所在地別セグメント情報】

当第１四半期連結累計期間（自 平成22年３月１日 至 平成22年５月31日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため該当事項はありません。

【海外売上高】

当第１四半期連結累計期間（自 平成22年３月１日 至 平成22年５月31日）

海外売上高がないため該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。